



令和3年1月15日
こあら組だより No.29

「ぼくのだよ。」「ぼくのだよ。」「じゃんけんしたら。」



お正月の遊びができるように、カルタ、カードゲーム、コマ、福笑いなどを用意しました。子供たちの興味に合わせて、『お化けカルタ』を用意しました。始業式で先生たちがカルタとりをして見せたことや家庭でお正月に兄弟とカルタとりをしたことなどから、やってみたいと思ったようです。字に関心が出てきた子もいますが、まだまだ難しいので、私が字札を読んだ後、「この字だよ。」と見せるようにしました。字を読んだり、絵で覚えたりなどして、たくましく取っていきます。なかなかとれないと残念そうなので、私からプレゼントしました。自分の取った札を大事そうに裏返して傍に置いていました。

絵札をほぼ同時に取ることもあります。AさんもBさんも「ぼくのだよ。」と言って引っ張り合っていました。すると、それを見ていたCさんが、「じゃんけんしたら。」と声を掛けてくれました。自分のことだけでなく友達のことを気に掛ける姿が多くなってきています。「ぼく、少ない。」と悲しそうにしている子に取らせてあげようとして、「ぼくは取らないから、取っていいよ。」と応援にまわる姿もありました。友達に寄せる気持ちが大きくなってきています。傘お化けやろくろくくびなどいろいろなお化けが出てくるので、4~5人程で繰り返し楽しんでいます。

冬休み約束表・体重測定

着替え、おもちゃの片付け、自分の靴そろえ、あいさつなど、お子さんに合った約束を相談して決めてくださりありがとうございました。毎日繰り返す中で、自分で気づいてやろうとする姿が増えたと書いてくださった方が多かったですね。ある日、Dさんがトイレの壁際に脱いでいる友達の靴を丁寧に並べてくれていました。私が「ありがとう。」と声を掛けると「お友達のも並べてあげたんだよ。」とのことです。Dさんの冬休みの約束は、『靴並べ』でした。毎日、家庭で行って靴が並んでいると気持ちいいなと感じるようになったのでしょね。いい経験ができましたね。

1月の体重測定をしました。スパッツやボタン付きのベストを着ている子もいるので、服を脱ぐのは、大変です。しかし、誰もや「やって。」と言わないのです。力を入れて引っ張ったり、ボタンの穴をよく見てとめたりしているのです。裏返った服を表にすることや畳むこともがんばっていました。自分のことは自分でやりたいという気持ち、諦めずにやること、素敵ですね。

体重測定の前に自分の名前を言ってから体重計に乗ります。恥ずかしそうにしながらも、全員自分の名前が言えます。「なつめ組にはやくなりたい。」と生活のいろいろな場面で成長がみられます。